



南相馬市立原町第三小学校

令和4年9月30日発行

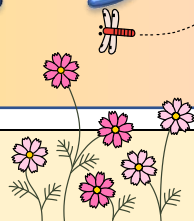
重点目標

「よく考え チャレンジし 一歩前へ」
(自分をパワーアップ)

きらり

ミッション

「すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」



目標の「協働」達成!

5年生の宿泊活動(9月20日・21日)を、無事終えることができほっとしています。前日は、台風14号の影響で出発時間を遅らせた方がいいのか、それとも延期をした方がいいのか、判断に悩みました。子どもの命を預かることの重さを改めて痛感しました。結局、出発時間を遅らせ、Jビレッジの見学以外は、予定どおり実施することができました。5年生の保護者の皆様のご理解に感謝申し上げます。

さて、その宿泊活動の二日目、野外炊飯を行いました。メニューはカレーライス。慣れない手つきではありますが、あらかじめ決めてきた役割分担に従って作業に取りかかりました。まずは火起こし。かまどに燃えやすい薪をくべ、炎が立つのを待ちます。次はお米の準備。冷たい水で米をとぎ、水の量を量って火にかけます。そしていよいよ、ジャガイモ、にんじん、たまねぎとの格闘!子供たちは包丁の使い方に悪戦苦闘しながら、最後の1個まで無駄にすることなく使い切りました。中には、慣れた手つきで手際よく包丁を使っている子どももあり、感心しました。そして全ての材料をお鍋に投入し、待つこと約15分。おいしいカレーライスのできあがり。子供たちの表情は達成感でいっぱいでした。驚いたのはこの後です。炭だらけのごはん釜、油にまみれたカレー鍋、さらには、流しに残っているじゃがいもやたまねぎの切れ端などを、一心不乱に片付け、掃除をしている子どもたちの姿に出会ったからです。子供たちの成長を感じ、うれしくなりました。「次に使う人のために」を考え、協力しながら活動できたすばらしい体験活動でした。



本物にふれる!



9月15日(木)本校体育館で、群馬交響楽団68名の皆さんに演奏していただきました。「本物にふれさせたい」、「コロナ禍で我慢することが多かったので、少しでも心を楽にしてもらいたい」との思いから、教務主任を中心に準備をしました。ロッシーニの「スイス軍の行進」をはじめ、「草津節」による楽器紹介、校歌、子供たちの指揮による演奏など、楽しく貴重な経験をすることができました。6年生は、椅子の準備や片付けを率先して行い、大変頼もしく思います。「みんなのために」を実践しました。

